令和６年度　第５回

春の歌運営推進会議　報告書

日 　　　　 時： 令和７年１月１６日（木） １３：３０～１４：３０

場 　　　　 所： 春の歌

**１．報告事項**

〇基本情報

|  |  |
| --- | --- |
| 法　人　名 | 株式会社縹色 |
| 事 業 所 名 | 春の歌 |
| 住　　　所 | 札幌市北区拓北4条3丁目12番16号 |
| 電話/FAX | ０１１－７９２－５８６０/０１１－７９２－５８６２ |
| 事 業 所 番 号 | ０１９０２０２３３３ |
| 事 業 種 別 | 指定介護予防小規模多機能型居宅介護・指定小規模多機能型居宅介護 |
| 事業開始年月日 | 令和5年11月１日 |
| 登録定員 | １８名（営業日/問い合わせ：365日/9:00～18:00） |
| 通い定員 | ９名（提供時間：9:30～16:00） |
| 泊り定員 | ３名（提供時間：16:00～9:30） |
| 訪問対応 | 24時間対応 |

〇出席者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村職員 | 0名 | 知見を有する者 | １名 | 地域住民・地域団体 | １名 |
| 利用者 | ０名 | 利用者家族 | ０名 | 地域包括支援センター | １名 |
| 近隣事業所 | ０名 | 事業所職員 | ２名 | その他 | ０名 |

**（１）利用者の状況**（令和７年１月１６日現在）

〇登録者数及び男女比

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 登録者数 | ８ | ８ | ８ | ９ | ９ | 11 | 12 | 11 | 14 | 15 |  |  |
| 男性 | ４ | ４ | ３ | ２ | ２ | ２ | 2 | 2 | 4 | 4 |  |  |
| 女性 | ４ | ４ | ５ | ７ | ７ | 9 | 10 | 9 | 10 | 11 |  |  |

〇地域

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|   | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 拓北 | ０ | 　０ | ０ | ０ | ０ | ２ | ３ | 2 | 3 | 3 |  |  |
| あいの里 | ３ | ２ | ２ | ３ | ３ | ３ | ３ | 3 | 4 | 4 |  |  |
| 篠路（篠路町上篠路） | １ | ２ | ３ | ３ | ３ | ３ | ３ | 3 | 4 | 5 |  |  |
| 太平 | ４ | ４ | ３ | ３ | ３ | ２ | ２ | 2 | 2 | 2 |  |  |
| 百合が原 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | １ | １ | 1 | 1 | 1 |  |  |
| 東茨戸 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | 0 | 0 | 0 |  |  |

〇要介護度

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 要支援１ | 要支援２ | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | 申請中 |
| ４月 | ０ | ０ | ３ | ３ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| ５月 | ０ | ０ | ２ | ４ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| ６月 | ０ | ０ | ２ | ４ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| ７月 | ０ | ０ | ２ | ５ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| ８月 | ０ | ０ | ２ | ５ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| 9月 | ０ | ０ | ３ | ６ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| 10月 | ０ | ０ | ３ | ７ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| 11月 | 0 | 0 | 3 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 12月 | 0 | 0 | 3 | 6 | 2 | 0 | 0 | 3 |
| 1月 | 0 | 0 | 4 | 6 | 2 | 1 | 0 | 2 |
| 2月 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3月 |  |  |  |  |  |  |  |  |

**（2）活動報告**

|  |  |
| --- | --- |
| 11～12月 | ・春の歌ヨガ（第一火曜日）　・春の歌麻雀（月水土）　・鶏にごはん届ける・制作（ポインセチア・正月飾り）　・ドライブ（百合が原公園、小樽）　・幼稚園へ雑巾の寄贈　・キャンドル作り　・福まちサロン参加　・うたごえ喫茶参加　・クリスマス会　 |
| 1月 | ・春の歌ヨガ（第一火曜日）　・春の歌麻雀（月水土）　・鶏にごはん届ける・制作（絵馬、福笑い）　　・初詣 |

※11月は前回の運営推進会議後。

〇その他、暮らしの中で行っていること

・お茶入れ、調理、配膳、食器洗い、洗濯干し、洗濯たたみ、掃除、洗車、除雪

・雑巾縫い、生け花、断熱対策（窓にプチプチ貼る）

・買い物（商品選び、セルフレジで会計）

・資源ごみをまとめリサイクルセンターへ持ち込み

・フットケア

〇小規模多機能サービスではこんなこともしています。

・自分の書いた絵を観てもらいたいという気持ちの方⇒医療大病院の展示コーナーに絵を展示し

てもらった。（展示期限終了後は本人と絵を回収）

・認知症のある身寄りのいない方の金銭管理⇒日常生活自立支援事業利用できるよう調整。

・認知症のある独居の方のストーブがつかなくなった⇒業者に見てもらい大家さんへ連絡。室内

にあった灯油タンクを外に設置してもらうよう交渉、調整。

・トイレが詰まって水があふれたと連絡⇒臨時訪問してトイレのつまりを解消し室内清掃。

・認知症の方が夜中から散歩に出て、帰宅時、自宅に入れなくなり近所の方に助けを求め警察が

対応することになった⇒事実確認のため本人と近所の方を訪問。関わっている人に事情を説

明し、近所の方が困った時は春の歌に連絡いただけるようにした。

・退院後の生活環境整備⇒ベッドを２階から１階へ移動する業者を調整。

**（３）事故及びヒヤリハットの報告**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日付 | 内容 | 対応 | 再発防止 |
| R6.11.15 | 【見守り不足】通い利用者１人でたばこを吸いに外に出ていたことに気づかなかった。 | 室内確認し玄関ドア開けて姿を確認。 | １人の利用者だけではなく、全体の見守りをする意識を持つ。たばこを吸いに行く時間は特に気にかけてみる。 |
| R6.11.18 | 【転落リスク】通い方向転換時、洗濯物干しにつかまりバランス崩した。 | すぐに駆け寄り支える。 | 洗濯物干しはなるべく２階に移動。１階に置く場合でも壁や窓際の手すり代わりにならない場所に置く。 |
| R6.11.28 | 【薬持参忘れ】訪問薬を入れた訪問表を忘れた。 | 春の歌に取りに戻り再度訪問。 | 出発前に、業務日誌と訪問表を確認する。 |
| R6.11.29 | 【服薬確認忘れ】訪問朝薬の服用確認を忘れた。 | 自宅に戻り確認した。 | 入室したら最初に確認する習慣をつける。 |
| R6.11.29 | 【転倒リスク】通い長靴をはこうとして前に倒れそうになった。 | すぐに支えた。 | 靴の脱着時はふらつくことを想定して側で見守る。 |
| R6.12.10 | 【誤薬リスク】通い昼食薬を預かり、個人名をつけたジップロックに入れるが別の人の袋に入れた。 | 服薬介助する職員が気づいて、その場にいる職員全員と共有。注意喚起。 | 袋に入れる前に、バイタルチェック表と照らし合わせてダブルチェックする。 |
| R6.12.15 | 【持参忘れ】訪問補充用トイレットペーパーを持参するのを忘れた。 | 本人宅にストックしていたものを補充。 | 訪問ファイル、車の鍵を置いてあるところに「○○さんセットを持つこと」とメモを貼り、忘れるのを防止。補充用のトイレットペーパーを車に載せておく。 |
| R6.12.16 | 【誤薬リスク】通い昼食薬のみ忘れ | １３時に気づき服用してもらった。 | 昼食後はバイタルチェック表と薬の保管場所に薬が残っていないか確認する。 |
| R6.12.19 | 【誤薬リスク】訪問訪問ファイルに薬を入れる際に、クリップから外れた薬を取りこぼした。 | 戻って再度薬を届けた。 | 夕食後薬、貼り薬、就寝薬と三種類あり、それぞれ別の袋に入れてクリップで止めていたが、一つの袋にまとめることにした。 |
| R7.1.4 | 【誤薬リスク】通い薬カレンダーに1/5の朝の分の薬も入っていたのに気づかず持ってきてしまった。 | 通い到着後に気づき、帰りに持ち帰ってセットした。 | 薬カレンダーに間違いなくセットされているとの思い込みをせず、手に取った時に日付の確認をする。 |
| R7.1.4 | 【誤薬リスク】通い服用間隔５～６時間の薬を服用したのが14時前だったことを帰り送迎時に家族に伝達するのを忘れた。 | 気づいて家族に電話し謝罪。 | 服用時間がずれた時は、すぐにメモを書いて、帰り送迎の担当者に依頼。メモは忘れ防止のため本人のカバンに見えるようにつける。 |
| R7.1.10 | 【とろみ忘れ】通い飲み物にとろみをつける方であることを失念しそのまま出した。 | すぐに別の職員が気づき、とろみをつけて出しなおした。 | とろみ材を見えるところに置き、お茶などの飲み物を出す時に気づけるようにする。 |
| R7.1.14 | 【転倒リスク】通い玄関入るところで段差に躓いた | 体を支えた。 | 両手にゴミ袋を持っていたため、足元が見えづらかった可能性がある。本人へ足元への注意喚起をする。 |
| R7.1.15 | 【転倒リスク】通い玄関のたたきに置いたすのこに躓いた。 | すぐ支えた | いつもはなく当日朝においたばかりのすのこだった。すぐに位置を変えた。 |
| R7.1.15 | 【怪我リスク】通いシャント側で血圧測定した。 | 測定していた職員とは別の職員が気づいて声掛けすぐに外す。 | 新入職員への伝達不足だった。バイタルチェック表に測定は右腕と記載し注意喚起する。1人1人のケア内容が新入職員に伝わるよう、一覧を作る。 |

**（4）職員研修参加状況**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日付 | 研修名 | 主催者 | 参加者 |
| R6年11月14日（木）春の歌 | 内部研修緊急時対応 | 春の歌堀田看護師 | 春の歌全職員 |
| R6年11月６日（水）、13日（水）、20日（水）オンライン | エンドオブライフ・ケア援助者養成基礎講座 | 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会 | 杉本香陽 |
| R6年12月9日（月）オンライン | 排泄ケアはコミュニケーションで決まる！？ | 日本医療デザインセンター | 杉本香陽 |
| R6年12月12日（木）春の歌 | 内部研修身体拘束廃止・高齢者虐待防止 | 春の歌髙倉介護職員 | 春の歌全職員 |

**（5）事業所の地域参加**

|  |  |
| --- | --- |
| R6年11月13日（水） | のどか運営推進会議（鬼塚） |
| R６年11月19日（火） | 拓北あいの里ケア施設町内会１１月例会（鬼塚・杉本） |
| R６年11月21日（木） | 認知症介護困りごと相談　語り合いふわふわカフェ参加（鬼塚） |
| R６年11月22日（金） | 福祉見守りボランティア研修会　認知症対応事例検討会打ち合わせ（鬼塚） |
| R６年11月22日（金） | らくら拓北弐番館運営推進会議（鬼塚） |
| R6年11月30日（土） | 拓北・あいの里連合町内会１区２区防災訓練（鬼塚） |
| R6年11月30日（土） | 福祉見守りボランティア研修会　認知症対応事例検討会（鬼塚） |
| R6年12月17日（火） | 拓北あいの里ケア施設町内会１2月例会（鬼塚・杉本） |
| R6年12月17日（火） | 拓北あいの里ケア施設町内会 忘年会　（鬼塚・杉本） |
| R7年1月8日（水） | 拓北・あいの里連合町内会　新年交礼会　（鬼塚） |

**２．地域への情報提供**

・なし

**３．外部評価集計・ご意見**

・欠席者：地域住民、地域団体１名、利用者２名

・小規模多機能型居宅介護事業「サービス評価」が初めてで不慣れなため、外部評価のまとめが不十分だった。次回改善。

・運営推進会議に参加の方へ外部評価依頼を行ったが、評価が難しいとの意見があった。

**４．質疑応答**

**次回開催**

令和６度 第６回春の歌運営推進会議は、３月1３日（木）１３：３０から開催いたします。